

修了評価の方法

評価基準作成者：児玉 勝

評価方法及び合格基準

- 1 出題範囲
- ・「(2) 介護における尊厳保持・自立支援」から「(9) ところとからだのしくみと生活支援技術」までとする。
- 修了評価
- 日本医療企画初任者研修テキスト1巻から12問出題する。
 - 日本医療企画初任者研修テキスト2巻から16問出題する。
 - 日本医療企画初任者研修テキスト3巻から12問出題する。
- 2 出題形式
- ・四肢択一形式及び記述形式とする。
- 3 出題数
- 修了評価Ⅰ 択一問題19問(配点5点) 記述式問題1問(配点5点)
- 修了評価Ⅱ 択一問題19問(配点5点) 記述式問題1問(配点5点)
- 修了評価Ⅰ、Ⅱ共通全問正解：100点

	修了Ⅰ	修了Ⅱ
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	2問	2
(3) 介護の基本	2	2
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	2	2
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	2	2
(6) 老化の理解	2	2
(7) 認知症の理解	2	2
(8) 障がいの理解	2	2
(9) ところとからだのしくみと生活支援技術	6	6

- 4 合否判定基準
- ・60点以上
- 5 不合格になったときの取扱い
- ・結果発表後、直ちに1時間の補習のうえ、再評価を行う。
 - なお、再評価に係る合格基準は60点以上とする(100点満点に対し)
 - 補習料：無料(再補修費用まで)
 - ・再試験を最大3回まで実施する。
 - したがって、最終評価の結果、不合格となった者は、未修了扱いとする。